6年 社会 歴史 開国～現代 穴うめ（20問）　版C

なまえ：＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿　　日づけ：＿＿＿＿＿＿

（　　）に入る言葉を、右の欄に書きましょう。

(1) 1854年に下田と函館の港を開いた条約が（　　）である

(2) 『学問のすゝめ』を書いて学問の大切さを説いたのは（　　）だ

(3) 薩摩藩の出身で、のちに西南戦争で政府と戦ったのは（　　）だ

(4) 1871年に藩をなくして県を置いた改革を（　　）という

(5) 明治政府が群馬県につくった生糸の工場が（　　）だ

(6) 1894年に朝鮮をめぐって日本と清の間で起きた戦争が（　　）だ

(7) 1911年に関税自主権を取りもどした外務大臣は（　　）である

(8) 立憲改進党をつくり、早稲田大学のもとを開いたのは（　　）だ

(9) 25歳以上の男子に選挙権を認めた1925年の法律が（　　）だ

(10) 1890年に初めて開かれた、貴族院と衆議院の議会が（　　）だ

(11) 黄熱病を研究し、アフリカで亡くなった細菌学者は（　　）だ

(12) 天皇がラジオで戦争の終わりを国民に知らせたのは（　　）だ

(13) 1945年に住民をまきこんだ地上戦が行われたのが（　　）だ

(14) 1931年に日本軍が満州で軍事行動を起こしたのが（　　）である

(15) 1946年11月3日に公布された今の憲法が（　　）である

(16) 1951年に結ばれ、翌年日本が独立を取りもどした条約が（　　）

(17) 1950年代半ばからの日本の経済の急速な発展を（　　）という

(18) 地主の土地を小作人に安く売りわたした改革を（　　）という

(19) 核兵器を持たず、つくらず、持ちこませずという方針が（　　）だ

(20) 工場の排水やけむりで健康がそこなわれた問題を（　　）という

6年 社会 歴史 開国～現代 穴うめ（20問）　版Cの答え

※ 漢字でもひらがなでも正解です。答えの下の（ ）内の言い方でも正解です。

（　　）に入る言葉を、右の欄に書きましょう。

(1) 1854年に下田と函館の港を開いた条約が（　　）である　日米和親条約

(2) 『学問のすゝめ』を書いて学問の大切さを説いたのは（　　）だ　福沢諭吉

(3) 薩摩藩の出身で、のちに西南戦争で政府と戦ったのは（　　）だ　西郷隆盛

(4) 1871年に藩をなくして県を置いた改革を（　　）という　廃藩置県

(5) 明治政府が群馬県につくった生糸の工場が（　　）だ　富岡製糸場

(6) 1894年に朝鮮をめぐって日本と清の間で起きた戦争が（　　）だ　日清戦争

(7) 1911年に関税自主権を取りもどした外務大臣は（　　）である　小村寿太郎

(8) 立憲改進党をつくり、早稲田大学のもとを開いたのは（　　）だ　大隈重信

(9) 25歳以上の男子に選挙権を認めた1925年の法律が（　　）だ　普通選挙法

(10) 1890年に初めて開かれた、貴族院と衆議院の議会が（　　）だ　帝国議会

(11) 黄熱病を研究し、アフリカで亡くなった細菌学者は（　　）だ　野口英世

(12) 天皇がラジオで戦争の終わりを国民に知らせたのは（　　）だ　8月15日

(13) 1945年に住民をまきこんだ地上戦が行われたのが（　　）だ　沖縄戦

(14) 1931年に日本軍が満州で軍事行動を起こしたのが（　　）である　満州事変

(15) 1946年11月3日に公布された今の憲法が（　　）である　日本国憲法

(16) 1951年に結ばれ、翌年日本が独立を取りもどした条約が（　　）　サンフランシスコ平和条約（サンフランシスコ講和条約 でも正解）

(17) 1950年代半ばからの日本の経済の急速な発展を（　　）という　高度経済成長

(18) 地主の土地を小作人に安く売りわたした改革を（　　）という　農地改革

(19) 核兵器を持たず、つくらず、持ちこませずという方針が（　　）だ　非核三原則

(20) 工場の排水やけむりで健康がそこなわれた問題を（　　）という　公害